

2026年 7 月29日

「第44回第一生命全国小学生テニス選手権大会」への 特別協賛

第一生命保険株式会社（社長：隅野 俊亮、以下「当社」）は、**2026年 8 月 6 日（木）より開催される、「第44回 第一生命全国小学生テニス選手権大会」（公益財団法人日本テニス協会主催、以下「本大会」）」に特別協賛します。**

本大会は、プロ選手を目指すテニス少年・少女の甲子園とも言われており、小学生テニスプレーヤー日本一を決定する大会です。

これまで本大会からは、錦織圭選手や望月慎太郎選手、内島萌夏選手、坂詰姫野選手をはじめ、世界で活躍する多くのトッププレーヤーを輩出しています。

当社は、社会貢献活動の取組方針¹の中心テーマである「次世代支援」の一環として、1983年の第1回大会から特別協賛を継続するとともに、東京都世田谷区に所在する第一生命相模園テニスコートを大会会場として提供してきました。

第44回を迎える今年度大会では、選手の成長機会の創出および近年の暑熱環境を踏まえた安全確保を目的に、「世界を体感し、挑戦し、成長する全国大会」として大会をリニューアルします。

リニューアルに伴い出場選手枠を拡大し、都道府県大会優勝者にも全国大会への出場機会を提供します。また、大会を宮崎県と東京都の2会場で開催し、より多くの選手が挑戦できる大会へと進化します。

ファーストステージは、2026年 8 月 6 日（木）から 8 日（土）まで宮崎県で開催します。各都道府県大会を勝ち抜いた地区大会優勝者や上位成績を収めた地域代表、育成枠の選手など計192名が出場します。

ファイナルステージは、2026年10月29日（木）から31日（土）まで東京都で開催します。ファーストステージを勝ち上がった選手に加え、ランキングにより本戦出場権を獲得している選手を含む計32名が出場し、日本一の座を争います。

※大会期間中は選手の安心・安全を第一に考え、公益財団法人日本テニス協会（以下「JTA」）が定める「熱中症予防JTA公式テニストーナメント開催ガイドライン」に則り大会を開催します。²

¹詳細は「<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/basic.html>」をご覧ください。

²詳細は「<https://www.jta-tennis.or.jp/Portals/0/resources/news/necchushogl.pdf>」をご覧ください。

■大会会場の写真



ひなたTENNIS PARK MIYAZAKI（宮崎県）



第一生命相楽園テニスコート（東京都）

2022年に第一生命相楽園テニスコートをレッドクレイ化したことを契機に、当社はJTAと連携し、次世代のテニス選手の強化・育成や、本大会のさらなるブランド価値向上に向けた取り組みを進めています。これらの活動を通じて、世界で活躍する選手の輩出に貢献するとともに、幅広い世代へのテニスの普及にも力を入れていきます。

さらに、健康増進や地域活性化につながる取り組みを通じて、地域住民一人ひとりの多様な幸せと希望に満ちた社会の実現に向けて、今後も継続して貢献していきたいと考えています。

■大会概要

日 程	ファーストステージ：2026年8月6日（木）～8日（土） ファイナルステージ：2026年10月29日（木）～31日（土）	
会 場	ファーストステージ：ひなたTENNIS PARK MIYAZAKI（宮崎県） ファイナルステージ：第一生命相楽園テニスコート（東京都）	
出場者	ファーストステージ：都道府県大会優勝者47名、地域代表47名、ワイルドカード2名 ⇒男女各96名、計192名がリーグ戦 ファイナルステージ：ファーストステージ選出の12名、ダイレクト・アクセプタンス4名 ⇒男女各16名、計32名が決勝トーナメント	
運 営	・主催 ・主管 ・特別協賛 ・大会ボール協賛 ・協賛 ・協会協賛 ・協力 ・後援	公益財団法人日本テニス協会（JTA） 株式会社フミヤスポーツ、株式会社クラミツプラモート 第一生命保険株式会社 ヨネックス株式会社 株式会社東印度カレー商会、株式会社プレナス（ほっともっと） リポビタン、日本航空株式会社 第一ライフチャレンジド株式会社、フクシマガリレイ株式会社 読売新聞社、宮崎県、宮崎県教育委員会